

1 東京都中央卸売市場(平成25年1～11月計)の青果物取扱高について

入荷量 市場全体の11月の入荷量は野菜、果実とも少なく、青果合計で平年比97%。1～11月計は平年比99%(10月まで99%)と横這いだった。茨城産も11月の青果合計の入荷量は平年比98%と少なく、1～11月計は平年比98%(10月まで99%)。千葉産は更に少なく11月の入荷量が平年比87%で、1～11月計は平年比94%(9月まで95%)と減少した。

金額 市場全体の11月の取扱金額は平年比116%と高く、市場全体の1～11月計の取扱金額は平年比101%(10月まで100%)と伸びた。茨城の1～11月計取扱金額も平年比100%(10月まで97%)と先月より伸び、シェアは10.1%(10月まで9.9%)と増加。千葉の1～11月計取扱金額シェアも8.0%(10月まで7.9%)と増加した。

単位:t, 百万円, %

		市場計			茨城			千葉		
		1～11月計	年間計	年間比	1～11月計	年間計	年間比	1～11月計	年間計	1～11月計
数量	H25	<b>1,843,928</b>			<b>204,491</b>	←シェア(11.1%)		<b>196,859</b>	←シェア(10.7%)	
	H24	1,850,599	2,045,526	90.5	199,760	223,562	89.4	203,819	228,981	89.0
	前年比	(100)			(102)			(97)		
	平年値※	1,868,301	2,065,617	90.4	207,720	232,431	89.4	209,540	237,615	88.2
	平年比	(99)			(98)	シェア(11.1%)		(94)	シェア(11.2%)	
金額	H25	<b>464,260</b>			<b>47,054</b>	←シェア(10.1%)		<b>37,141</b>	←シェア( 8.0%)	
	H24	457,933	511,249	89.6	43,343	47,837	90.6	38,548	43,230	89.2
	前年比	(101)			(109)			(96)		
	平年値※	459,091	508,736	90.2	47,147	51,392	91.7	38,520	43,006	89.6
	平年比	(101)			(100)	シェア(10.3%)		(96)	シェア( 8.4%)	

※平年値は平成19,20,21,22,24年の5カ年平均です。

【参考】

平成24年実績  
1～12月計

茨城県 : 金額シェア(9.4%) , 数量シェア(10.9%)  
千葉県 : 金額シェア(8.5%) , 数量シェア(11.2%)

【参考】11月のみ

- ・11月の青果物の入荷量は全体では平年比97%、茨城は98%、千葉は87%と少なかった。野菜では、10月の台風26号や豪雨による生育不良、病害、作業遅れ等の影響から作柄が不安定で根菜類、果菜類、葉物の一部で入荷量が減少。果実もリンゴ、カキが不作で入荷量が減少した。
- ・入荷量が少ないなか、10月に引き続き価格は高く推移し、市場全体の11月上旬の野菜平均価格は平年比117%、中旬119%、下旬122%だった。果実平均価格は市場全体では上旬平年比119%、中旬121%、下旬119%だった。
- ・11月の金額は市場全体で平年比116%、茨城130%、千葉111%。先月よりも更に高い状況だった(参考:10月の市場全体の金額は平年比103%、茨城104%、千葉99%)。

単位:t, 百万円, %

	11月	市場計			茨城			千葉		
		野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物
数量	H25	<b>171,206</b>	125,286	45,920	<b>26,713</b>	26,385	328	<b>21,706</b>	21,678	28
	H24	179,454	129,972	49,482	26,786	26,500	286	24,633	24,599	34
	(前年比)	(95)	(96)	(93)	(100)	(100)	(115)	(88)	(88)	(82)
	平年値※	176,850	125,919	50,931	27,244	26,844	400	25,060	25,018	42
	(平年比)	(97)	(99)	(90)	(98)	(98)	(82)	(87)	(87)	(67)
金額	H25	<b>44,618</b>	31,263	13,355	<b>5,372</b>	5,146	227	<b>3,793</b>	3,779	13
	H24	38,131	25,804	12,327	3,784	3,603	181	3,004	2,986	19
	(前年比)	(117)	(121)	(108)	(142)	(143)	(125)	(126)	(127)	(71)
	平年値※	38,537	26,214	12,322	4,142	3,929	214	3,410	3,388	22
	(平年比)	(116)	(119)	(108)	(130)	(131)	(106)	(111)	(112)	(60)

## 2 東京都中央卸売市場(平成25年11月単月)の茨城産青果物主要品目の取扱高

※平年値は平成19,20,21,22,24年の5ヵ年平均です。

野菜類の入荷量は2万6千トン(前年比99.6%, 平年比98.3%), 価格は195円/kg(前年比143.4%, 平年比132.7%)。

果実類の入荷量は3百トン(前年比114.7%, 平年比82.0%), 価格は692円/kg(前年比109.3%, 平年比123.1%)。

	品目	数量 t		価格 円/kg			金額 千円				
		前年比%	平年比%	前年比%	平年比%	平年比% (全国)	前年比%	平年比%			
野菜	はくさい	11,554	100.1	102.1	72	180.0	150.0	150.0	836,448	183.1	153.3
	レタス	3,374	92.7	89.8	221	140.8	170.0	174.5	744,163	130.4	152.6
	レンコン	1,077	102.8	108.9	402	129.7	119.6	120.1	432,654	133.5	130.3
	ピーマン	939	81.8	82.0	455	233.3	152.2	154.9	427,157	191.3	124.9
	ミズナ	492	77.2	83.9	578	229.4	164.2	162.0	284,244	177.0	137.9
	キャベツ類	2,347	104.0	98.6	104	221.4	134.5	146.8	243,030	230.0	132.9
	ねぎ	818	94.2	117.5	230	95.8	98.3	99.3	188,321	90.3	115.6
	<b>野菜類計</b>	<b>26,385</b>	<b>99.6</b>	<b>98.3</b>	<b>195</b>	<b>143.4</b>	<b>132.7</b>	<b>119.6</b>	<b>5,145,676</b>	<b>142.8</b>	<b>131.0</b>
	いちご類	78	177.3	131.5	1,491	90.7	96.7	95.9	115,725	160.8	126.4
<b>果実類計</b>	<b>328</b>	<b>114.7</b>	<b>82.0</b>	<b>692</b>	<b>109.3</b>	<b>123.1</b>	<b>119.8</b>	<b>226,744</b>	<b>125.4</b>	<b>106.0</b>	

- ・はくさい 茨城産の入荷量は前年比100.1%、11月上旬は入荷が少なかったものの、中旬以降は多く、市場全体の11月の入荷は前年比105.9%だった。先月の台風の影響により野菜全般の価格が堅調である中で、気温が低くなり、鍋物としての需要が高まったため、価格は高く推移した。茨城産の金額は前年比183.1%、平年比153.3%と高かった。
- ・レタス 台風26号や、急な冷え込みの影響から茨城産の入荷量は前年比92.7%と少なかった。市場全体では前年比106.9%となったが、香川が前年比93.4%、長崎が前年比651.4%と不安定な入荷だった。価格は10月下旬に続き高騰し、茨城産の金額は前年比130.4%、平年比152.6%と高かった。
- ・レンコン 茨城産の入荷量は前年比102.8%。上旬はテレビで紹介された効果が、また、下旬は他品目が高騰するなか、売りやすい品目としても注目されて需要はあった。価格は高くなり、茨城産の金額は前年比133.5%、平年比130.3%となった。
- ・ピーマン 茨城産の入荷量は前年比81.8%と少なく、東北産も少なかったことから市場全体でも91.2%だった。価格は高く推移し、茨城産の金額は前年比191.3%、平年比124.9%と高かった。
- ・ミズナ 台風の影響があり茨城産の入荷量は前年比77.2%と少なかった。市場全体でも入荷量は前年比77.6%と低く、鍋物需要が高まる中、入荷が少ないことから価格は高く推移。茨城産の金額は前年比177.0%、平年比137.9%と高かった。
- ・キャベツ類 茨城産の入荷量は前年比104.0%。一方、この時期入荷の最も多い千葉では冷え込みによる生育停滞等から入荷量が前年比85.2%と少なく、市場全体の入荷量は前年比95.2%だった。価格は高く、茨城産の金額は前年比230.0%、平年比132.9%と高かった。
- ・ねぎ 茨城産の入荷量は前年比94.2%と低かったが、その他青森、秋田、埼玉等の産地は前年を上回る出荷量だったことから市場全体の入荷量は107.9%だった。価格は平年並からやや低い状況で推移し、茨城産の金額は前年比90.3%、平年比115.6%だった。
- ・イチゴ類 茨城産の入荷量は前年比177.3%と多く、栃木も前年比124.5%、福岡も前年比260.1%で、市場全体では前年比142.9%の入荷量だった。価格は低くなり、茨城産で前年比90.7%。しかし、入荷が多かったことから金額は前年比160.8%、平年比126.4%となった。